

釋名此鳥棲深山之樹故名

集解狀小於雀、黑頭玄冠、黃眉眼之前後有黑條、頰頰黃白、臆有黑文、背翅黑、亦有斑、羽尾俱黑、聲清多、嘽最可愛、其味不佳、

〔和漢三才圖會四十三〕深山鳥 俗云美也、未止里 別有深山頰白鳥、與此異

按、深山鳥狀小於雀、而頭黑、有小冠、眉黃、眼之前後有黑條、頰頰黃白、臆有黑文、背翅黑、亦有斑、羽尾俱黑、其聲清而多嘽可愛、

松菟 〔藻鹽草〕

み山ぎの雪ふるすよりうかれきて軒ばにつたふ松むしりかな

〔古名錄六十六〕松むしり藻鹽 漢名未詳 今名マツクバリ

〔喚子鳥上〕松くゞり 云がい 生五壺、冬五分、あをみ入、粉壺、冬くるみ入、

大きさを、めにもいさし、毛色あを黒く、こまかにうす白きふ有、さるづりほそし、よはき類なり、

〔精進魚類物語〕鳥の中には、略中侍大將には、略中松むしり、

金雀 〔百品考下〕金雀 一名金絲雀、一名黃雀、和名カナリーヤ

事物紺珠、金雀如雀色黃、盛京通志、金絲雀黃色亦善鳴、土人多畜之、樊籠、臨清州志、黃雀黃色而小、南來北去之鳥也、村兒繫而豢之、幾輔通志、黃雀形似瓦雀、其色黃、

蠻國カナリーリヤヨリ渡ス故名ク、大サ雀ノ如ク、全身金黃色ニシテ腹ノ處色淡シ、尾長ク喙脚

共ニ淡白色ナリ、嘽聲清亮ナリ、人家多ク畜モノナリ、古來鎮江府志ノ金翅雀ト同物ニシテ、河

原ヒハノコトトスルハ誤ナリ、又雀ノ雛ノ背ノ黃色ナル者ヲ黃雀ト云、此ト同名異物ナリ、

〔百千鳥上〕かなありや鳥 餌がいアキビ、

大さ十姉妹にすこし大ぶり、總身薄く黄色に白く、ゑりの所に少しうす墨の曇り有、頭とむね尾